

蓄膿症が闊歩している

蓄膿症の膿汁が

寝ている間に頬を撫で

耳の穴へと忍び込む

蓄膿という文字は

ネットの世界まで広がっている

老いも若きも苦しんでいる

鼻の中を上へ上へと辿ると

脳底に達し脳と紙一重だ

だから手術は難しいと言う

高齢者には危険でもある

「それでもお願いします」という患者は英雄だ

若いうちならともかくも、老いてからは恐ろしい

若い頃の手術の後の散歩道

ハナミズキの並木を通った

しばらく匂いとは縁を切っていた僕は

肩の上から降りかかる懐かしい香りに気付いた

僕の肉体はルネッサンスを感じていた

並木通りの香りも価値もそれほどに重く感じた

耳鼻科の医術の遅れを恨む

今日も侘しく

匂いのしない世界を歩いている

(2020.6.13)

